



# 社会新報 (岡山県連合版)

2018年3月1日

(改憲阻止)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)  
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ複合ビル5F  
Tel.03-3553-3731 1部 〒164円・月700円

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: shamim\_okayama@fancy.ocn.ne.jp

## 社民党全国大会 2/24~25・東京



社民党全国連合は2月24~25日、全国大会を開催。県連合・宮田代表、代議員・武本、女性・池田の3名が参加。大会は、新党首に又市征治氏(前幹事長)、幹事長に吉川元氏(福島みずほ・副党首、照屋寛徳・国対委員長は留任)など新執行部を選出。安倍政権の改憲をめぐる動きなど、かつてない情勢のなか、改憲発議ストップ、統一自治体選挙、19年参院選など、平和の要石として社民党の果たす役割に全力を上げることを確認しあつた。 詳細別途報告(武本)

### 米軍単独訓練反対など 訴える：日本原集会

日本列島が記録的な大雪に見舞われるなか、県北の奈義町で2・11日本原集會を開催した。自衛隊演習場が広がる那岐山麓一帯は雪雲が白く隠し、小雪が舞う寒さの中、市民団体・労組・政党など22団体300人が参加した。



「安倍政権は、改憲で戦争できる国に変えようとしている。沖縄・岩国の基地機能強化、日本原での米軍単独訓練など、力の対決はさ

らざるものではない」と、日米軍事力強化の動きに警鐘をならした。1000人委員会共同代表の奥津巨弁護士は駆け出し弁護士の頃から関わり

の歴史を述べ「戦争だけに加担しないように、みんなの力を」と訴えた。現地報告に続き、恒例の大声コンテストに社民党の池田さんも参加、寒さの中、

元気に響いた。集會は「米軍単独訓練受け入れは基地の拡大につながる。周辺住民の安全を脅かし、容認できない」とのアピールを採択した。

### 全国大会、党再建は改憲阻止の道

大会県代表・宮田好夫

今後の党の命運を決する大変重要な大会となった。全国から反基地、名護市長選、脱原発、公共交通、格差・貧困、高齢者の孤独支援など、幅広い分野からの力強い取り組みが報告された。「3000万署名」の実践、市民・野党共闘など多くのことを学んだ。

### 又市新党首の決意

大会を締めくくり又市征

治新党首は、格差拡大・弱肉強食・憲法破壊に突き進む新自由主義・新保守主義の対向軸は「平和・自由・平等・共生」の社会民主主義だ。全国の仲間が結束・奮起し、国民から信頼され選挙に値する社民党の再建・再生をめざそうとの力強



「安倍9条改憲NO!」

憲法を生かす3000万署名」を家族・おとなりへ

### 党県連合活動日誌

- 2/3 総がかり行動 岡山マツキヨ前
- 2/10 党県常任幹事会
- 2/11 日本原基地撤去集會(奈義町)
- 2/13 新報読者会
- 2/14 全国自治体議員団総会(宮田)
- 2/19 総がかり行動(マツキヨ前)
- 2/23 日本と南北朝鮮との友好講演会
- 2/23 時事問題懇話会
- 2/24~25 党全国大会(3名参加:東京)
- 2/25 野党共闘・共産党県会議員(野崎)
- 2/26 4区支部街宣・ピラ配り行動
- 2/27 岡山地区労春闘結成総会(武本)
- 2/28 党定例街宣 マツキヨ前



島原発事故から7年が過ぎようとしてい

「新報」読者会  
3月13日(第2火) 18時  
弓之町「時事問題懇話会」  
3月30日(月末金) 18時  
※聴きたい・話したい人歓迎  
いずれも岡山社会文化会館

3/10 13:30~16:00  
9条問題を考える・講演  
柳澤協二氏  
岡山弁護士会館

「3・11への祈り」  
3/10 石山公園10:00  
13:00~バプテスト教会  
おかやま実行委員会

3/10 14:00国際女性デー  
講演 私のメディア論500円  
東京新聞記者 望月衣聖子  
岡山勤労者福祉センター5F

3/15 13:30~  
火葬場裁判 判決  
後~ 弁護士会館報告会  
新火葬場問題を考える会

3/19 18:00~  
ストップ戦争法総がかり  
3/28 党定例街宣  
岡山駅東口 マツキヨ前

ご案内